

# 手を取りて美しき国を

(昭和二十八年寮歌)

山本玉樹君 作歌  
三河勝彦君 作曲

## 一

倒れたる友の姿を  
忘るまじ我らが胸に  
恐ろしき雲空に充ち  
けがれたる祖国の山河に  
新しき緑の息吹が  
若者の槌音に和し  
もろ人の幸深めつつ  
この町にこだます日まで

## 二

沸き出でよ新らしき歌  
消すまじ自由の歌を  
わだつみの声をばひめて  
去り果てし若き生命に  
たくましき若き鼓動が  
美しき歌声に和し  
平和なる国を築くと  
海こえてこだます日まで